

# バンコク都高校生訪問団受入事業 実施結果報告書



受入期間：平成 29 年 11 月 1 日（水） - 7 日（火）

愛知県政策企画局国際課

# 報告書目次

1	バンコク都高校生訪問団一行名簿	1
2	全体行程	2
3	行程の詳細	
(1)	第1日目(11月1日(水))	3
	来日	
	オリエンテーション	
	名古屋大学(大学説明、タイ人留学生との交流、学内見学)	
	知事表敬	
(2)	第2日目(11月2日(木))	6
	名古屋城	
	日泰寺	
	トヨタ会館	
	とよたエコフルタウン	
(3)	第3日目(11月3日(金))	10
	愛知県高校生との交流事業	
	ホストファミリーとの交流会	
(4)	第4日目、第5日目(11月4日(土)、5日(日))	11
	ホームステイ	
(5)	第6日目(11月6日(月))	12
	県立瀬戸西高等学校	
(6)	第7日目(11月7日(火))	15
	帰国	
(参考)	参加者アンケート(まとめ)	16

# 1 バンコク都高校生訪問団一行名簿

## ◆高校生(20名)

名前	読み	性別
Ms. Kronravee Thummatron	クロンラウィー・トゥマッロン	女
Ms. Kanta Sudsawad	カンタ・スッサワット	女
Ms. Kunita Sophontanaraksa	クニタ・ソポンタナラックサー	女
Ms. Jidapa Pornlaksanacharoen	チダパ・ポーンラクサナチャルーン	女
Ms. Chayakochamon Boonsanong	チャヤコチャモン・ブーンサノン	女
Ms. Chosita Tangjitwilaikul	チョシタ・タンチッウィライクン	女
Ms. Supisara Charanvas	スピサラー・チャランワート	女
Ms. Yada Homkhajorn	ヤダ・ホムカチョーン	女
Ms. Nichapa Thanindratarn	ニチャパ・タニンドラターン	女
Ms. Phimlaphat Photiphiphattarakul	ピムラパット・ポティッピパッタラクン	女
Ms. Plengpich Sankhavanija	プレーンピット・サンカワニチャー	女
Ms. Yosita Umphanthong	ヨシタ・ウンパントーン	女
Ms. Sudarat Pempool	スダラット・ペンブーン	女
Ms. Matchima Sakdiwong	マッチマー・サッディウオン	女
Mr. Kongtup Yamsubphan	コントアップ・ヤムスッパン	男
Mr. Chatchai Chaosuai	チャッチャイ・チャオスアイ	男
Mr. Thanakorn Weeramanokun	タナコーン・ウィーラマノクン	男
Mr. Praphon Kanokladarom	プラポン・カノックラダロム	男
Mr. Supakorn Phattanawasin	スパコーン・パッタナワシン	男
Mr. Supanat Thamparit	スパナット・タンパリット	男

## ◆随行者(5名)

名前	読み	性別	所属
Mrs. Anusara Chuensuang	アヌサラー・チューンスアン	女	バンコク都国際局
Ms. Ploynapas Phatthanai	プロイナパット・パッタナイ	女	
Mrs. Sukanya Kiatwanichwilai	スカンヤー・キアットワニットウィライ	女	
Mr. Vija Fakkong	ウィッチャー・ファッコ	男	
Mr. Koson Udomsin	コーソン・ウドムシン	男	

## 2 平成29年度バンコク都高校生訪問団受入事業 全体日程

日付	時間	行程
①11/1 (水)	08:00 10:00-10:45 11:15-16:00 11:30-13:00 13:15-13:45 14:00-14:30 14:45-15:15 15:20-15:40 17:00-17:20 18:00-19:00	中部国際空港着 オリエンテーション 名古屋大学訪問 ・タイ人留学生との昼食会 ・ノーベル賞展示室見学 ・博物館見学 ・名古屋大学説明 ・図書館見学 知事表敬 夕食(矢場とん)  ＜宿泊：アイリス愛知＞
②11/2 (木)	09:00-10:30 11:00-11:30 12:30-13:30 14:00-15:00 15:30-16:30 17:30-18:30	名古屋城訪問 日泰寺訪問 昼食(タニサラ) トヨタ会館見学 トヨタエコフルタウン見学 夕食(柿安三尺三寸箸)  ＜宿泊：アイリス愛知＞
③11/3 (金・祝)	10:00-16:30 10:00-12:00 12:00-13:00 13:00-16:30 17:30-19:30	県内高校生との交流 ・英語ディスカッション ・昼食会 ・栄散策 ホストファミリーとの交流会  ＜宿泊：ホストファミリー宅＞
④11/4 (土)	終日	ホームステイ  ＜宿泊：ホストファミリー宅＞
⑤11/5 (日)	終日 19:00-20:00	ホームステイ アイリス愛知へ集合  ＜宿泊：アイリス愛知＞
⑥11/6 (月)	11:00-16:45 11:00-11:45 11:50-12:40 12:40-13:15 13:20-14:10 14:30-15:30 15:50-16:35 18:00-19:00	瀬戸西高等学校訪問 ・オリエンテーション ・授業体験① ・昼食 ・授業体験② ・交流行事 ・部活動体験 夕食(甲羅)  ＜宿泊：アイリス愛知＞
⑦11/7 (火)	08:00 11:00	ホテルチェックアウト 中部国際空港発

### 3 行程の詳細

【第1日目 11月1日（水）】

◇8:00 TG644便で中部国際空港着

◇10:00~10:45 オリエンテーション



県庁前で記念撮影

高校生たちは、緊張しながらも全員日本語で自己紹介しました。中には初めて海外に来た学生もあり、これからのプログラムへの期待が伝わってきました。

◇11:15~16:00 名古屋大学

- 随員職員：柴田主事、山田非常勤職員
- 使用言語：日本語、英語、タイ語（日タイ通訳：粕氏）
- 主な内容：11:30~13:00 タイ人留学生との昼食会  
13:15~13:45 ノーベル賞展示室見学  
14:00~14:30 博物館見学（LEDの説明）  
14:45~15:15 大学説明（学位取得プログラム説明）  
15:20~15:40 図書館見学

名古屋大学では、タイ人留学生の先輩から話を聞き、ノーベル賞展示室など高度な研究内容について見学するとともに、外国人留学生向けの留学プログラムについての説明を受けました。

高校生たちは、将来の留学も視野に入れて、熱心に聞いていました。

【タイ人留学生との昼食会】



【ノーベル賞展示室】



【大学説明】



【図書館見学】



名古屋大学見学を終えて記念撮影！

◆名古屋大学の感想（アンケートからの抜粋）

- 日本の大学で勉強する、実際の間覚を経験できました。
- タイの大学との違いや、近代性を見ることができました。

◇17:00~17:20 知事表敬

- ・場 所：愛知県公館
- ・県側出席者：大村知事、松井局長、平田国際監、近藤課長、佐治主幹
- ・使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：粕氏）
- ・主な内容：アヌサラー局長あいさつ（タイ語）  
高校生代表あいさつ  
訪問団員自己紹介  
知事あいさつ  
懇談  
記念写真撮影、記念品贈呈



バンコク都のアヌサラー国際局長から、「この高校生交流事業は、バンコク都の高校生にとって大変貴重な機会であり、ありがたく思っている。今後も愛知県と交流を続けていきたい。」と、また代表高校生からは「このプログラムに参加できたことを誇りに思う。文化や言語など、様々なことを学びたい。」とのあいさつがありました。

知事からは、「今回の訪問で触れる愛知の魅力を周りの方々に伝えていただきたい。」との発言がありました。



夕食は、名古屋名物の味噌カツを食べました。

【第2日目 11月2日（木）】

◇9:00～10:30 名古屋城見学

- ・ 随員職員：近藤課長、柴田主事
- ・ 使用言語：英語（愛知善意ガイドネットワークボランティア）
- ・ 概要：3班に分かれて、ボランティアガイドから建築方法や城を守る仕組み、御殿の装飾などについて説明を受けながら、名古屋城の本丸御殿、天守閣を見学しました。

【ガイドの説明を受ける様子】



【本丸御殿の見学】



【天守閣前】



◆名古屋城の感想

（アンケートからの抜粋）

- ◇ 眺めも、ガイドの方も、全てがとても良かったです。
- ◇ とても美しく、美術・文化的に価値の高いものを見ることができました。
- ◇ 日本の伝統建築を見ることができました。
- ◇ ガイドの方がすばらしかったです。

高校生たちは、豪華絢爛な本丸御殿や、勇壮な天守閣に圧倒されながら、ガイドの説明を熱心に聞いていました。英語での説明で、中には歴史や建築に関わる難しい単語もありましたが、身振り手振りも交え、グループ内で補完し合いながら、一生懸命理解に努めていました。



◇11:00~11:30 日泰寺訪問

- 随員職員：近藤課長、柴田主事
- 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：粕氏）
- 概要：本堂の見学、日泰寺の設立の経緯、タイとの関係などの説明、ラーマ5世像の見学



◆日泰寺の感想（アンケートからの抜粋）

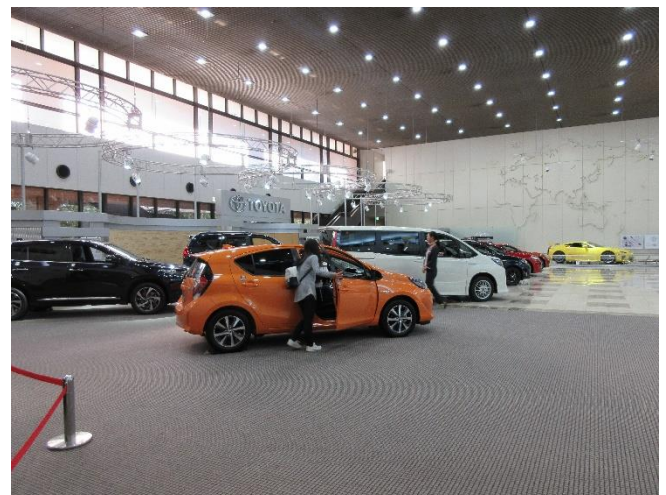
- ◇ タイと日本の強い絆を感じました。
- ◇ 幸せな気分になることができました。
- ◇ 日本とタイの友好関係のシンボルだと思えます。

昼食は、久しぶりの  
タイ料理でした。



◇14:00~15:00 トヨタ会館見学

- 随行職員：近藤課長、柴田主事
- 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：粕氏）
- 概要：トヨタの生産方法を始め、環境への取り組み、事務改善などについての展示を自由に見学した。

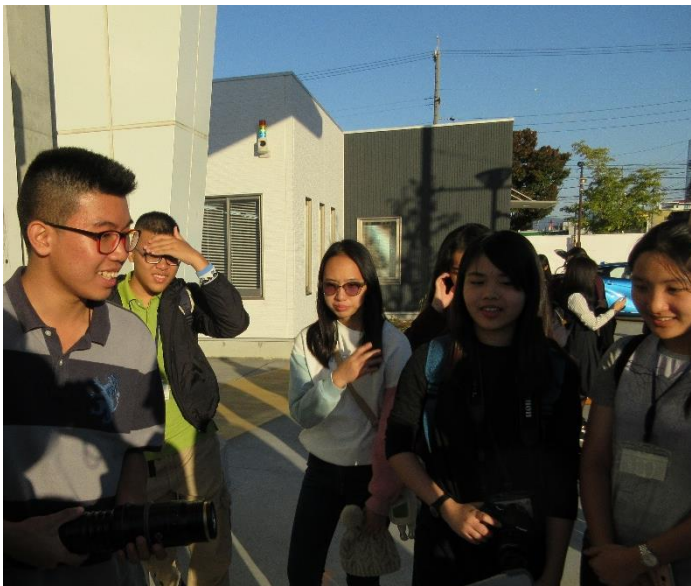


◆トヨタ会館の感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ たくさんの技術を見ることができました。
- ◇ 日本の技術とアイデアを学ぶことができました。

◇15:30~16:30 とよたエコフルタウン

- 随員職員：近藤課長、柴田主事
- 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：粕氏）
- 概要：暮らし、交通、産業など、各分野の最先端環境技術を通して、快適な低炭素社会が体験できる施設を見学し、次世代の環境技術を集約した様々な取組を紹介された。



トヨタエコフルタウンでは、蜘蛛の糸や蓮の葉、カタツムリなど、自然界のものを人間の生活に応用する研究や、燃料電池自動車、環境に優しい住宅などについて勉強しました。説明の間も活発に質問が出ており、関心の高さがうかがえました。

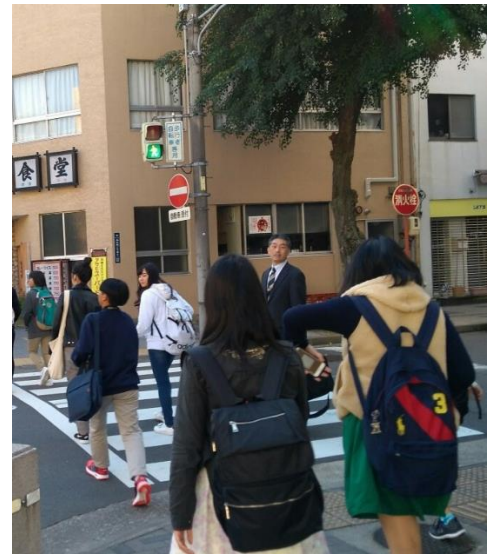
◆とよたエコフルタウンの感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ とてもたくさんの革新的なアイデアを知ることができました。
- ◇ 日本の最新技術を勉強することができました。
- ◇ 賢い生活とクリーンエネルギーについて勉強できる、興味深い施設でした。

【第3日目 11月3日（金・祝）】

◇10:00～16:30 県内高校生との交流事業

- ・ 随員職員：小柳津課長補佐、柴田主事
- ・ 使用言語：英語
- ・ 主な内容：10:00～12:00 英語でのディスカッション  
12:00～13:00 グループ別昼食  
13:00～16:30 グループ別栄散策



この日は午前中に、5～6人のグループに分かれて英語のディスカッションを行い、それぞれのグループ名を決めました。その後栄に移動し、同じグループで栄周辺を散策しました。どのグループも、楽しそうに盛り上がっていました。

◆高校生交流事業の感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ とても楽しくて、コミュニケーション能力が向上しました。
- ◇ 愛知の高校生たちは英語が上手で、話すのが楽しかったです。
- ◇ 愛知の高校生たちはとても優しくフレンドリーでした。全ての面で手伝ってくれました。
- ◇ 同じグループの愛知の高校生は、とても良い子でした。栄で欲しいもの全てを探すのを手伝ってくれ、行きたいところにも全部行きました。それに、連絡先を交換して写真をたくさん撮りました！

◇17:30~19:30 ホストファミリーとの交流会

- ・開催場所：アイリス愛知（コスモス）
- ・県側出席者：近藤課長、小柳津課長補佐、柴田主事、山田非常勤職員
- ・使用言語：日本語、英語、タイ語（日タイ通訳：柴田主事）
- ・主な内容：近藤課長あいさつ  
アヌサラー局長あいさつ  
高校生代表あいさつ  
ホストファミリー、高校生との歓談

【歓迎会の様子】



【第4, 5日目 11月4, 5日（土, 日）】

◇終日 ホームステイ

今年度は、計20家庭にご協力いただき、1家庭1人でホームステイを行いました。県内屈指の紅葉の名所である香嵐渓に連れて行ってもらったり、京都や大阪へ遊びに行ったり、陶芸を体験したり、着物を着せてもらったりと、どの家庭でも盛りだくさんの内容で歓迎していただいたようです。お別れの時には涙ぐむ高校生もあり、充実した時間を過ごしたことがうかがえました。

◆ホームステイの感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ ホストファミリーに感動しました。とても良く面倒を見てくれたので、一生忘れないと思います。プログラムの中で、ホームステイが一番良かったです。これからも連絡を取り続けたいです。
- ◇ ホストファミリーはとても優しく、彼らのことが大好きです。もっと一緒に過ごしたかったです。
- ◇ ホストファミリーは皆とても素敵で、私を家族の一員のように扱ってくれました。たくさん話をして、互いの国のいろいろなことについて情報交換しました。彼らがとても恋しくなると思います。
- ◇ ホームステイはとても楽しくて、リラックスできました。たくさんの経験ができました。

【第6日目 11月6日(月)】

◇11:00~16:45 瀬戸西高等学校

- 随員職員：小柳津課長補佐、柴田主事
- 使用言語：日本語、英語、タイ語（日タイ通訳：粕氏）
- 概要：11:00~11:45 オリエンテーション  
11:50~12:40 4人ずつ各クラスに分かれて授業体験  
12:40~13:15 会議室で昼食パーティー  
13:20~14:10 4人ずつ各クラスに分かれて授業体験  
14:30~15:30 交流行事  
15:50~16:35 部活動体験（茶華道部）

【オリエンテーションの様子】



【授業体験】



【昼食パーティー】



授業体験では、英語や数学、美術や家庭科の調理実習などに参加しました。英語の授業では、バンコク都高校生のために特別な内容を用意していただくなどご配慮いただき、授業後には写真を取り合っていて楽しんでいました。昼食は、会議室で瀬戸西高校の生徒20名と交流しながら食べました。

【交流行事】



日本の高校生とたくさん交流できました



生徒会主催の交流行事では、吹奏楽部の皆さんに演奏や合唱を披露していただいたほか、皆で「恋ダンス」を踊って盛り上がりました。バンコク都の高校生からは、ロイカトーン祭で踊る踊りを披露し、途中からは瀬戸西高校の生徒も誘って一緒に踊りました。最後には、瀬戸西高校のクリエイティティ部から法被をプレゼントしてもらいました。



## 【部活動体験】



部活動体験では、茶華道部でお茶席を体験しました。まずは部員の方のお点前を見学し、お茶席の作法について説明を受けながらお菓子とお抹茶をいただいた後、バンコク都の高校生たちも点茶にチャレンジしました。初めて見る茶道具に、高校生たちは興味津々でした。

### ◆瀬戸西高等学校の感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ 生徒たちがすてきで、たくさんの活動がありました。
- ◇ 瀬戸西高校の生徒たちはとてもフレンドリーでした。
- ◇ 歓迎会が素晴らしかったです！ショーがとても良かったです！
- ◇ 日本のクラスの雰囲気を感じ、考えや文化を交換するのにとても良い機会でした。
- ◇ 生徒たちは、とても寛容で熱心でした。歓迎は、圧倒的でした。もっと一緒に勉強したかったです。
- ◇ 「お茶会」は初めてだったので、最高に良い体験でした。
- ◇ 体育館でのパフォーマンスが気に入りました。また、抹茶についてたくさん知ることができました。
- ◇ 日本語で勉強することが大好きで、お茶会を見られたことは最高の体験でした。

出発の時は、とても  
たくさんの高校生が  
見送ってくれました。







夕食は、かに料理を  
食べました。



### 【第7日目 11月7日（火）】

◇11：00 TG645便で中部国際空港発

・見送り：小柳津課長補佐、柴田主事

愛知県の滞在は、とても内容の濃い1週間となりました。帰国の際には、「素晴らしいプログラムだった」、「もっと長くいたかった」、「タイに帰りたくない」といった声が聞かれ、どの参加者も充実した時間を過ごすことができたようです。

参加した生徒たちはとても優秀で積極性があり、各訪問先でも質問をしながら熱心に見学していました。また、ホストファミリーや愛知県の高校生と親しくなることができ、「帰国後も連絡を取り続けたい」という意見が多くありました。こういった人と人との交流を通じて、バンコク都との関係を深めるとともに、グローバル人材の育成に努めていきたいと思えます。

#### ◆全体の感想（アンケートからの抜粋）

- ✧ とても良いプログラムだった、タイに帰りたくない。
- ✧ このプログラムに参加できて良かった。
- ✧ 全てがとても良かった。
- ✧ 経験だけではなく、瀬戸西高校などで友人も得ることができた。そして、ホストファミリーのことが大好きになった。
- ✧ 日本人はとても優しく素敵だった。ホストファミリーとの時間を増やして、今後も継続してほしい。
- ✧ このプログラムによって、日本で新しい文化と技術を学ぶことができた。
- ✧ もっと長い期間滞在したかった。

**【参考】 参加者アンケート(まとめ)** ※対象人数：20人 (【 】内は回答数)

問1. どうして今回の交流事業に参加しようと思いましたか？

- (1) 国際交流に興味があるから【 11 】
- (2) 日本に興味があるから【 14 】
- (3) 家族や学校の先生に勧められたから【 6 】
- (4) その他【 1 】(新しい体験をしたかった。)

問2. 今回の訪問先の中で印象に残ったところはどこですか？

a. 名古屋大学【 2 】

主な理由：日本の大学で勉強する、実際の感覚を経験できた。  
タイの大学との違いや、近代性を見ることができた。

b. 愛知県知事表敬【 0 】

c. 名古屋城【 16 】

主な理由：とても美しく、歴史を感じた。  
本当に「名古屋」という感じがした。  
ボランティアガイドの方がとても良かった。

d. 日泰寺【 2 】

主な理由：タイと日本の強い絆を感じた。  
幸せな気分になることができた。

e. トヨタ会館【 1 】

主な理由：たくさんの技術を見ることができた。

f. エコフルタウン【 2 】

主な理由：とてもたくさんの革新的なアイデアを知ることができた。  
日本の最新技術を勉強することができた。

g. 高校生との交流事業【 15 】

主な理由：たくさんの友達ができた。彼らはとてもフレンドリーだった。  
他の生徒と意見交換することが楽しかった。  
同年代の人と関係を築くことができた。

h. ホストファミリーとの交流会【 5 】

主な理由：皆さんと話すことが楽しく、料理もおいしかった。  
ホストファミリーととても早く知り合うことができた。

i. 瀬戸西高等学校【 17 】

主な理由：どのように日本の学生が勉強するか体験できた。  
瀬戸西高校の生徒が大好きになった。また戻ってきたい。  
素晴らしい歓迎をしてくれた。

問3. 以下のプログラムの感想を記入してください。

(1) 瀬戸西高等学校訪問

- ・瀬戸西高の友達は、とてもフレンドリーで優しく、リラックスできた。瀬戸西の先生たちは、とても良い先生だった。
- ・もっと一緒に勉強する時間がほしかった。とても短く感じた。
- ・高校の生徒たちは、とてもフレンドリーで面白かった。とても良い人たちだった。高校生たちからの歓迎とショーに感動した。
- ・体育館でのパフォーマンスが気に入った。
- ・抹茶についてたくさん知ることができた。
- ・一番感動した。
- ・教室で勉強するのが楽しかった。合唱とバンドにはぞくぞくした。

(2) 高校生との交流事業

- ・このプログラムで、素晴らしい友人を得ることができた。
- ・話すことで英語の練習ができ、様々な経験について話し合うことができた。
- ・彼らともっといろいろな活動をしたかった。
- ・彼らと話をして、散策できたことは良かった。
- ・毎年続けるべきプログラムだ。
- ・たくさんの新しい友達ができる。

(3) ホームステイ

- ・お気に入りのプログラムの一つで、忘れられない思い出となった。
- ・ホストファミリーは皆とても素敵で、私を家族の一員のように扱ってくれた。
- ・ホストファミリーと、携帯を使わずにリビングで過ごした時間がとても良かった。
- ・彼らがとても恋しくなると思う。タイに来てほしい！
- ・全てのプログラムの中で、一番良かった。
- ・ホストファミリーはとても優しく、いつも気にかけてくれた。
- ・たくさんの経験ができ、とても良かった。
- ・ホストファミリーはとても良く、幸せだった。

問4. 滞在期間中、困ったことや不便に感じたことがあれば、記入してください。

- ・もっと飲料水があると良かった。

問5. このような交流事業を来年以降も実施することを検討していますが、どのようなプログラムがあると良いと思いますか？チェックしてください（いくつでも）。

- (1) 博物館や美術館などの訪問【 12 】
- (2) 伝統芸能の鑑賞・体験【 13 】
- (3) 地元企業の訪問【 11 】
- (4) 高校生や大学生との交流【 15 】
- (5) ホームステイ【 17 】
- (6) その他【 3 】（自由散策、電車の利用、リニモ）

問6. 愛知県の魅力はどんなところだと思いますか？

〔 食べ物【8】、歴史【11】、産業【7】、県民性【4】、ポップカルチャー【3】 〕

問7. 全体について、感想を記入してください。

- とても良いプログラムでした、タイに帰りたくありません。
- もっと長い期間滞在したかったです。
- とても良いプログラムでした。このプログラムに参加できて良かったです。日本をもっと知る機会を与えてくれて、感謝しています。
- 経験だけではなく、瀬戸西高校などで友人も得ることができました。そして、ホストファミリーのことが大好きになりました。
- 一番楽しかった思い出は、ホストファミリーと過ごしたこと。このプログラムのハイライトで、他の人もそう感じていると思います。プログラム全体がとても良くて、人に会うことがとても楽しかったです。このプログラムに参加できたことを感謝しています。そして、ここで起こったことは忘れないと思います。
- 愛知県には、たくさんの興味深いものがあるので、このプログラムをもっと長くしてほしいです。また、ホストファミリーと過ごす時間を延ばしてもらえれば、より深く知り合うことができたと思います。このプログラムはとても良かったです、日本で様々な体験ができました。
- 全体的に最高でした。しかし、ホストファミリーともう1，2日一緒に過ごしたかったです。
- この素晴らしいプログラムが永遠に続いてほしいです。
- とても良いプロジェクトで、たくさんの経験ができました。
- 滞在期間が短すぎました。もっと長い時間滞在したかったです。